



日本共産党さいたま市議会議員

たけこし 連

生活相談 毎週水曜日13:30～16:30

法律相談 第4水曜日13:30～16:00

いずれも無料です。ご連絡ください。

たけこし連 事務所
中央区下落合5-10-3 (法務局向かい)

議会報告 2021年12月議会

YouTube、noteもやっています

日本共産党さいたま市議団

さいたま市浦和区常盤6-4-4 (さいたま市役所内)

TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165 ホームページ <http://www.jcp-saitama.jp/>

ヤングケアラーとその家族を丸ごと支える！ あたたかい、さいたま市へ

昨今、ヤングケアラー（日常的に家族の看護や介護にあっている18歳未満の子ども）への支援の必要性が注目されています。本市でも今年6月に市内中学、高校の全生徒への調査を実施しました。その結果、1,237人（全体の4.51%）がヤングケアラーにあたることが明らかになりました。私は、こうしたヤングケアラーを支援する政策を3点、議会で提案しました。



提案1 児童支援担当教諭の配置 ▶ 発見のとりくみ

神奈川県藤沢市では担任を持たない「みんなの先生（児童支援担当教諭）」を配置し、ヤングケアラーの早期発見につなげています。本市でもこうした位置付けの教員等を配置し発見のとりくみをするべきと提案しました。

提案2 無料のヘルパー派遣 ▶ 支援のとりくみ

群馬県高崎市は2022年度から中高生のヤングケアラーがいる家庭に無料でヘルパーを派遣する事業を開始します。このとりくみは高崎市教育委員会が主導して実施しています。本市でも実施するべきと提案しました。

提案3 地域NPOとの連携 ▶ 発見と支援のとりくみ

行政の支援には限界があるため、地域のNPO法人とも連携していくことを提案しました。私は、NPO法人「ぶるすあるは」を紹介。ここはHPでヤングケアラーに特化したページを作成しており、支援が必要なすべての子どもたちにとって必要なとりくみを紹介しています。子どもたちへの情報共有や支援のための連携を求めました。

さいたま市は、「ヤングケアラー調査」を受けて、ケアラー支援条例の制定や新規事業の検討をおこなっています。市は、質疑での提案を受け、「事業のブラッシュアップにつなげたい」と回答。NPO法人「ぶるすあるは」との連携強化も約束されました。今後は、ヤングケアラーだけでなく「その家族を丸ごと」支援するさいたま市を目指して、提案を続けていきたいと思っています。

オンライン授業で使うアプリの機能の改善が実現

9月議会で改善を求めた、市内小中学生がタブレットを使った授業で使用するアプリ「Teams」^{チームス}の課題の解決が実現しました。

改善された機能は①子ども同士のチャットが教員から見えないところのできる機能②画面から特定の生徒を外す機能③録画機能で、いずれの機能も使用不可にしたことが報告されました。「これらの機能によっていじめやプライバシー侵害の恐れがある」とある教員の方が危惧を抱いていました。この危惧が的中する形で、東京都町田市でタブレットのチャット機能を利用したいじめにより、小6女兒が自殺する事例が起き、私としては緊急の改善を求めてきました。今後も子どもが安心して勉強できる環境整備を進めていきたいと思っています。

男性育休取得を 当たり前前に



議会で男性の育休取得率の低さを指摘

議会でこだわり質問し続けている1つが「男性育休取得の向上」です。市男性職員の育休取得率は2018年度が16.1%、2019年度が27.3%、2020年度が36.9%と継続して

向上していますが、教員に限ると2020年度は1.7%と非常に低い水準にあるなど課題も明らかになりました。

私自身、2021年3月に第1子が生まれ1カ月間の育休を取得しました。夫婦で育児をする大切さや日々成長する子どもの姿を間近で見ることができた経験からも、大切なとりくみと実感しています。引き続き、男性が育休を取ることが当たり前の社会を目指し取り組みます。

学生の声を 議会へ



コロナ禍で、私は大学生向けのフードパントリーに何度も視察に行き、総勢300人以上の大学生と対話を重ねてきました。

学生を取り巻く状況は厳しく、支援が必要です。議会では現場で聞いてきた学生の声を質問でとりあげ、学生を支える支援を繰り返し求める中で、市の受け止めも変化し、市独自の給付型奨学金や学生支援の取り組みなどを検討するようになってくれました。引き続き、当事者の声を議会に届けていきます。



視察したフードパントリーで学生と対話する

あなたの声は政治を動かす

2021年に実現した政策一覧（一部）

- 新型コロナに伴う保育施設の登園自粛時の保育料の返還／育休求職期間の在園資格の延長
- 大型マンション建設時の保育施設整備促進へ規制強化
- 妊婦とそのパートナーへのワクチン優先接種
- 全民設学童クラブにAED設置のための補助金
- (1人1台タブレットに伴う) 低所得世帯への通信費補助継続が実現
／ Teamsのチャット機能等の改善
- 市内小中学校で「不合理な校則見直し」プロジェクトが始動
- Saitama City Free Wi-Fiの設置拡大
- 公民館へのWi-Fi設置拡大（予定）
- 防災備蓄にファミリーパーテーション・エアマット・ダンボールベッドの導入
- 防災無線サービスの運用開始
- 議会決議にもとづき気候危機非常事態宣言が制定
- 治水対策（大戸2丁目の護岸整備工事／上落合3丁目の下水管補修）
- 与野本町駅東口の階段整備
- 北与野駅バス停のベンチ設置（予定）
- 与野体育館に設置されていたアスベスト含有モニユメントの撤去
- 市内小規模企業者・個人事業主への10万円給付を3回実施／申請手続きの簡素化
- 商店街街路灯補助事業（全額）の延長措置 など



ファミリーパーテーション



与野本町駅東口の階段整備